

愛南町海業グランドデザイン

愛南町は海業で

すべての世代の想いがつながり

共にワクワクする舞台

を実現します!!

地域資源の今と未来のキーワード

体験

- ・食と自然
- ・農林・水産
- ・マリンレジャー
- ・観光船
- ・ぎょしょく

空間

- ・シルバー人材
- ・未来の子ども達
- ・コンシェルジュ
- ・ガイド、ツアー
- ・ボランティア
- ・地域商社

担い手

- ・飲食・宿泊
- ・廃校、空き家
- ・公園
- ・石積み
- ・インターネット
- ・コワーキング

豊かで美しい環境

- ・海ごみゼロ
- ・森と海の循環
- ・再資源化

これら地域資源をつなぎ合わせ、町を輝かせる物語(ストーリー)を推進します!

令和6年3月 愛南町海業推進会議委員一同

策定の理念

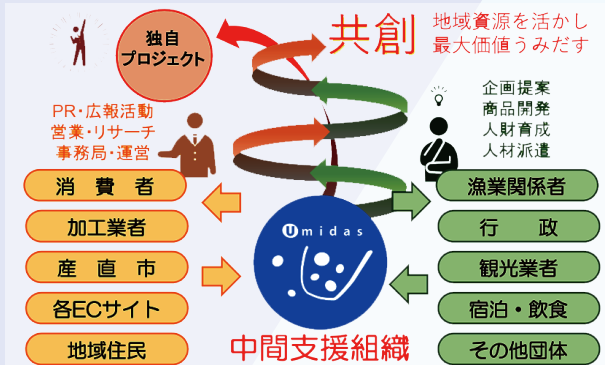
若者が戻らず過疎化が進む町
そんな故郷・愛南町を誇りに思っているだろうか?
掘り起こすほど出てくる自然の恵み
食、伝統、文化、そして人財
今の私たちの幸せは、先人方が築き、守ってきた
この魅力と歴史の上に立っている
今を生きる私たちこそ、
未来の住人にバトンを渡す当事者だ
全世代がつながる新たなチャレンジ、
美しい海や環境を次世代に繋ぐチェンジで
人と自然が紡ぐ私たちの舞台
共にワクワクする
愛南町の未来を創り出そう!

愛南町海業グランドデザインは、町の海業の羅針盤となることを旨として、海業推進会議委員一同が、町民全員へのメッセージとして示した想いです。掲げたスローガンのもと、地域の宝である地域資源をつなぎ合わせて町を輝かせる物語(ストーリー)を各プロジェクトと位置付けて、本グランドデザインに掲載しています。

5つのプロジェクトは構想を含む例示であり、今後も更新、追加等を行います。

「愛南海業コンシェルジュUmidas」プロジェクト

本プロジェクトは、本グランドデザインの中核的役割を担います。水産物の生産現場等の困りごと解決サポートを実施しながら、地域の人財をつなぎ、ツアー企画の支援などにより地域ビジネスを創り出すコーディネート役となります(中間支援機能)。海業推進会議委員を中心としたメンバーが担います。



※「海業」は、「海や漁村の魅力と地域資源を活用して水産物の消費拡大と所得向上を図る事業」を総称した言葉です。水産課海業推進室では、ぎょしょく教育や水産物販売促進、魚類・貝類養殖支援、漁場保全など、これまでの水産振興の取り組みに加えて、漁家民宿や体験観光、マリンレジャーなど、漁業・水産業にとどまらない海に関連した取り組みを行っています。



愛南町
ホームページ

海業グランドデザイン 策定までの流れ

令和
5年

7月

小中学生へのアンケート
第1回海業推進会議

8月

運営委員会

9月

第2回海業推進会議

10月

運営委員会

11月

12月

運営委員会
第3回海業推進会議
運営委員会

令和
6年

1月

運営委員会
第4回海業推進会議

2月

運営委員会
運営委員会

3月

運営委員会
第5回海業推進会議
運営委員会

愛南町海業推進会議委員

(令和6年3月31日時点)

浦崎 慎太郎 (浦崎真珠)

大石 常也 (遊漁船業)

大野 甲子彦 (株大野新聞/TMKstudio)

大森 安洋 (愛南町商工観光課)

河野 仁 (マルエムフルーツアイランド)

凝地 世矢 (有凝地)

後藤 理恵 (愛媛大学)

佐伯 謙 (南宇和金融協会)

澤近 圭亮 (愛南漁業協同組合)

関根 麻里 (元地域おこし協力隊)

高橋 翔 (西海観光船)

田中 純樹 (愛媛CATV愛南局)

田中 翔 (合同会社DIVE愛南)

永元 将博 (食品加工業)

濱 哲也 (愛南町水産課)

浜辺 隆博 (愛南町海業推進室)

濱本 涼 (久良漁業協同組合)

深堀 毅 (株グリーンエンタープライズ)

前田 眞 (愛媛大学)

向田 和広 (有向田水産)

森 裕之 (ゲストハウスカイトク舎)

山本 正文 (愛南町環境衛生課)

ヤング 亜由美 (愛南町商工会)

李 銀姫 (東海大学)

若松 隆仁 (長月小学校)

「人が繋がる、海から始める。 インバウンド!AINANツアー生成」プロジェクト



本プロジェクトでは、インバウンドを対象として愛南の良い物を体験するツアーを造成し、選ばれる旅行先になることを目指します。西海観光船を中心として、関係事業者と連携しながら進めます。

「愛南町盛旬満喫スタンプラリー」プロジェクト

本プロジェクトは、令和6年度に3回目を予定する食と観光を振興するイベントです。主催する「愛南びやびや広め隊」が、町内の水産物を始めとする「盛旬満喫メニュー」を1万食提供(7カ月間)して、感動を届けることを目指します。



「愛南ぎょしょくツーリズム」プロジェクト



本プロジェクトでは、愛南町で19年間実施されてきた、水産物の生産から消費、生活文化までを体感する7つの「ぎょしょく」を、一般の来訪者も体験できるように展開します。愛南町ぎょしょく普及推進協議会事務局(愛南町役場)が中心となり活動します。

「愛南町ブルーカーボン創出」プロジェクト

本プロジェクトは、海が持つ地球温暖化防止の機能を増大させるとともに、二酸化炭素の吸収量を定量的に評価する2つの取り組みをまとめたプロジェクトです。産学官の連携体制により推進します。

